

ごぞんじですか？ 高島市政がねらう

市民いじめの大計画



「行財政改革プラン（素案）」
「事務事業の効率化・スリム化と健全な財政運営に向けた主な取組み検討項目」

決算議会報告

えっ、こんなものまで…？

市内高校生の45%が
私学に通ってるのに…

公立・私立の保護者負担の格差を是正しています。

九州交響楽団。数々の受賞を重ね市民の文化振興に大きな役割を果たしています（同楽団のHPより）



金鷲旗玉竜旗柔剣道大会などの開催を補助

金鷲旗玉竜旗高校柔剣道大会、志賀島金印マラソン大会、九州一周駅伝競走大会などの開催を補助しています。

市長の給料は
ちゃっかり
引き上げ



高島市長の前の2人の市長は財政を理由に給料の一部をカットしていましたが、高島市長は就任後、自分の給料を元の満額に戻しました（年1500万円台→1716万円に）。

市長は「これが本来の水準」と開き直りました。市民に痛みを押しつけながら、自分だけは別……こんな態度を許せるでしょうか。

福祉・教育きりすて
ごいっしょに
やめさせましょう

| | |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| 九州交響楽団補助金 | 補助金額についての見直し検討 |
| 私立高等学校補助金 | 必要性の整理、廃止に向けた検討 |
| 私立小中学校補助金 | 必要性の整理、廃止に向けた検討 |
| スポーツ大会開催補助金 | 補助金のあり方について検討 |
| 住宅用太陽光発電設置補助 | 国等の動向を注視しながら見直しを検討 |
| 生ごみ処理機購入補助 | 廃止を含めた見直し検討 |
| 市民センター・体育施設・文化施設・公園・美術館・博物館・動物園の利用料 | あり方の検討・見直し |
| 同上の65歳以上の減免 | 見直し検討 |
| 同上の駐車場 | 有料化の検討 |
| 市営渡船（志賀島航路） | 抜本的な見直し検討 |
| がん検診 | 適正な自己負担の検討 |
| 高齢者施策・障害者施策 | 重点化（個人給付から事業への転換など） |
| 博物館・美術館・図書館 | 指定管理者制度の導入を検討 |
| 市立幼稚園 | 廃園を含めたあり方の検討 |
| 婦人会館 あいれふ8F・9F | 廃止を含めたあり方の検討 （会議室の貸出は継続） |
| 新たな子ども・子育て支援制度への移行にともなって | 本市独自の減免制度や助成制度等の再構築をおこなう |



※同会館HPより
年8万人が利用

福岡市は「行財政改革プラン（素案）」と「事務事業の効率化・スリム化と健全な財政運営に向けた主な取組み検討項目」を発表し、福祉や教育など市民サービスにかかわる施策に大ナタをふるう、市民いじめの大計画をねらっています。市は「重要事業の推進や、新規投資のために使える財源づくり」などとして、2013～16年度の4年間で新たに851億円の財源をつくらうとしています。

人工島事業やムダな開発こそ見直しを

日本共産党の宮本秀国市議は、10月に開かれた2011年度決算特別委員会での問題をとりあげ、破たんした人工島事業や五ヶ山ダム建設などムダな大型開発の推進によって借金を増やしてきたことを批判。これを見直し、今回の市民いじめの計画を撤回するよう迫りました。



宮本 秀国
市議団団長（南区）



星野 美恵子
市議団副団長（中央区）



中山 いくみ
市議団幹事長（早良区）



熊谷 敦子
市議会議員（西区）



綿貫 英彦
市議会議員（東区）

日本共産党福岡市議団



買い物客でにぎわう高須磨団地（東区）の移動販売所の様子を写したパネルをしめし質問する綿貫市議。現地を視察し、自治会などから聞き取りもしました。

商店街振興

市は「買い物難民」対策にとりくめ

10月10日、日本共産党の綿貫英彦市議は、福岡市議会の2011年度決算特別委員会で、中小企業支援や商店街振興についてとりあげました。

使いづらい市の今の支援制度の改善を

綿貫市議の質問で、この10年間で従業員4人以下の小売店数が25%も減っているにもかかわらず、市の商店街支援策の活用は非常に少ないことが明らかになりました。綿貫市議は、商店街からの聞き



市内の民主商工会と懇談し、中小業者の要望を聞き取る共産党市議団

取りをもとに、市の制度が使いづらいことを指摘し、市が空き店舗を借り上げて新規出店者を支援したり、魅力のある個店づくりの補助額をもっと引き

上げることを提案しました。

市「庁内で検討する」

綿貫市議は、高齢などで買い物に困難になっているいわゆる「買い物難民」について質問し、市が調査もしていない事実が判明。買い物に困る高齢者の切実な声をつきつけ、自治会が中心になって地域商店と結んで団地内で移動販売所「青空市」を開いている東区・高須磨団地の事例を紹介しました。



金融円滑化法の延長求めよ

綿貫市議は、中小業者の融資に役立っている金融円滑化法が今年度末に切れるため、延長を国に求めるよう市に提起。市は「制度の充実を図るよう要請している」と答弁しました。



箱崎九大跡地利用

住民無視の大型開発でなく地元の声を反映させよ

綿貫市議は、決算特別委員会で、箱崎九大跡地の利用についても質問しました。

ンなど、地元の4校区協議会の要望を反映した計画にせよと要求しました。

けて福岡市を売り込み、箱崎九大跡地をその候補地としてあげています。

箱崎中の移転など住民要望を要求

綿貫市議は、箱崎中学の移転、総合研究博物館、研究機能を備えた総合環境・防災ステーション

首都機能のバックアップ誘致!?

高島市長は首都機能バックアップ（大災害で国会や中央省庁がマヒした際にその機能の緊急代替をする予備地）として財界の意をう

市長冷たい答弁

綿貫市議は、他都市の大規模な誘致構想を示し、もし誘致されたら地元の提案などまったく実現できないではないかと追及。住民無視の大型開発を持ち込まないよう市長に迫りました。

総務企画局長は、バックアップについて「そんなに大きなものにはならない」などと根拠のない無責任な答弁をしました。市長は地元の要望案を「ありがたい」としながら、「それ（住民要望）だけで決まるものではない」などと答えました。



那須塩原市の壮大なバックアップ構想（右図/栃木県経済同友会作成図より）

千早駅前施設に住民の声を

香椎副都心（千早駅前）の公共施設について、綿貫市議が質問。子どもが自由に使える遊び場や高齢者施設など、地域の声をきちんと反映されていない実態を明らかにし、住民の要望を反映させよと求めました。



千早駅前を調査

学校跡地

箕子・大名・住吉小売却でなく住民のために使え



星野市議が追及

10月9日に開かれた福岡市議会の2011年度決算特別委員会の総会質疑で、日本共産党の星野美恵子市議は市有地の売却についてとりあげました。

市民財産を安易に売り払う高島市政

高島市政は市民の財産である市有地を安易に民間企業に売り払っており、星野市議はこの姿勢を厳しく批判。具体的に、統合・再編される賣

箕子小跡地 保育園などに利用を

子小学校・大名小学校・住吉小学校の跡地の活用についてたどりました。箕子小跡地の一部は新設校の第2運動場として使われることが地元と合意されていますが、残りの用地部分は地域の意見もふまえて市が跡地利用計画をつくることになっています。星野市議は中央区で今年6月に28

大名小跡地 営利企業に売るな

5人もの保育園に入れない子どもがいる実態を示し、売却ではなく、保育所整備のために確保せよと求めました。大名小跡地については、一部は校区行事を開いたり避難場所として使えるようにという地元要望に応えらとされていますが、残りの用地部



分の活用方法は今後決められることになっていきます。隣接する西鉄グラウンドホテルに市が売り払う危険性があり、同社から譲渡の要望はきてないか聞いたすと、渡邊副市長は「具体的にはあってない」と含みのある答弁をしました。星野市議は都心の貴重な市有地を売り払うなど許されず、公共的な活用をせよと迫り、歴史的建造物である大名小学校舎についても現地で保存するよう求めました。



住吉小跡地 特養や児童館などを

利用計画が決まっていない住吉小跡地について星野市議は、保育所・特養老人ホーム・児童館などの住民要求に応えるために使うべきだと求めましたが、教育長は「跡地利用計画の中で幅広く検討する」と述べるとどまりました。

市長「売却ありうる」方針かえない姿勢

星野市議は、市有地は安易な売却ではなく、切実な市民の願いに早期に応えるために使うべきだとして、市の姿勢の転換を求めました。しかし、高島市長は、売却もありうるという市の方針を変えようとしませんでした。

日本共産党市議の活動 あらかると



熊谷市議が意見開陳



中山市議がききとり

「大型開発に固執し、福祉・教育をおさえる2011年度決算は認定しがたい」と意見開陳をする熊谷敦子市議。

認可保育園の保育士らから「低賃金のため月5000円の食費ですごす」など深刻な実態をききとる中山いくみ市議。

コミュニティバスの導入促進を

コミュニティバスの導入について、星野市議が決算議会で質問。南区の柏原校区や鶴田校区では地元からコミュニティバスの強い要望に市がこたえられず、生活交通条例が役に立っていないことをつきつけました。

星野市議は、条例が地元住民に過大な義務を負わせ協議会設置がすすんでいないことや、定義から漏れた地域が行政支援の対象から排除されていることを指摘して、条例の抜本改正で住民の足を確保するよう市長に迫りました。市長は「生活交通の確保にとりくむ」と述べるにとどまりました。



入札制度改善し、地場発注ふやせ

入札制度の総合評価方式は、行政が発注する一定規模以上の工事について、価格だけでなく、企業の技術力や地域貢献度などを加味して落札者を決める方式です。星野市議は、福岡市において件数で1.6%しか適用されていないうえに、談合の疑惑がある入札がなくなるなど、この方式のもとで逆に学校の新築工事で地場外の大手企業が落札するようになったことなどを指摘しました。



そのうえで、下請企業への適正な労賃確保を評価項目に入れるようこの方式の改善を市長に求めました。市長は「地場企業の受注拡大に向け、積極的に対応していきたい」と答えるのみでした。

ごみ焼却事業 九電の食いものに 「福岡クリーンエネルギー」のからくり暴く

10月22日、日本共産党の宮本秀国市議は福岡市議会の決算特別委員会で総括質疑に立ち、市の第三セクター「株式会社福岡クリーンエネルギー」の問題について高島宗一郎市長を追及しました。

日本共産党
福岡市議団



委託契約 抜本見直しを

宮本市議が迫る

計58億円もの多額の利益なぜ…

クリーンエネルギーは、福岡市東区にある旧東部清掃工場が老朽化で建て替えるにあたって、九州電力が49%、福岡市が51%出資して資本金50億円で2000年に設立されました。家庭系可燃ごみを焼却し、その熱で発電をおこない、九州電力に売っています。営業を開始した2005年から2011年度まで連続して合計58億円にのぼる多額の経常利益をあ



福岡クリーンエネルギー/東区 (同社のホームページより)

宮本市議はそのからくりを質問
げています。
宮本市議はそのからくりを質問
てあげました。

九電への配当を確保するため
市が上乗せして過剰な利益保証

福岡市は、クリーンエネルギーに年36億9650万円(2011年度、税抜き)の「ごみ処理委託料」を支払っています。これは①焼却

は「元利返済金の余裕を確保することを銀行団と合意している」などと答弁。

などの処理にかかる費用の経費(減価償却費を除く)と②建設のさいの長期借入金の元利返済分を合計

宮本市議は「元利償還分はすでに入っている」と反論し、「上乗せは過剰な保証だ」と批判しました。九電は出資者としてクリーンエ

したことから、売電などの収入を引き去り、残った額について、さらにその額の8%を上乗せしたものです。

ナジーからこの3年間で2億2050万円もの配当を得ており、8%の上乗せは、結局九電の利益を保証してやるための不当な仕掛けであることが浮き彫りになりました。

宮本市議は、なぜ上乗せするのか、その根拠を質しましたが、市

もつけの原資は市民のごみ袋代

その儲けの原資は市民の税金であり、有料化された家庭ごみの袋代として市民が負担しているものではないかとの追及に対し、市は否定できませんでした。

電に9・2円の安い単価で売電していますが、他方で九電は、家庭向けには平均19・6円、企業向けに13・6円で売っており、ここでももっている実態を示しました。

市長は無反省な態度

宮本市議は、クリーンエネルギーの83%の職員が九電からの出向である事実をつきつけ、福岡市がごみ処理事業を九電に明け渡して、同社の食いものにしてしている実態を暴露。この委託契約を抜本的に見

直すよう高島市長に迫りました。市長は「官民協同の初めての試みとして成果をあげている」などと答え、無反省な態度を示しました。

福岡市がクリーンエネルギーに「ごみ処理委託料」として払っているお金は…

固定費 (人件費+物件費) + 変動費 (上下水道費+薬品費) + 借金の元利返済 + 8%の上乗せ

※ここからさらに売電収入などを引きます



福岡市



クリーンエネルギー

※同社HPより

九州電力
配当金・安い電気



九州電力

税金・ごみ袋代
市民



※福岡市HPより